

腰が大事

第五十話 平成三十年十一月十日

背中をピシッとしなさいと、よく若者はよく叱られる。若者よ、背中だけ伸ばしてもだめだ。腰が据わっていないと背中には伸びてもピシッとしない。

沖縄の唐手 {トウテイ} を日本に伝えた船越義珍。来日し、日本舞踊を見て驚愕した。腰が見事に体の軸となっている。日本舞踊のなめらかな動きはコレだ。

唐手が別の唐手に進化するのではないか。船越が沖縄に帰ることなく日本に留まった理由はこれだ。

腰が据ってないと云うことは「腰がない」と云うことだ。この麺は腰がない、と蕎麦屋の客の台詞だ。「腰がある」と云えば、粘り、弾力性がある蕎麦のこと。腰が据わっていないとは、何事にも脆い人間のこと。

腰を据わらせるにはどうしたらよいか。答えが出たら苦労はない。答えなどない。歩いてきた道程を振り返ることなく、その場からこれから歩いていく先を仰視することだ。

吾ら祖先は「腰」を心棒の支点、立ち振る舞いの美しさの支点と考えていた。

腰が抜ける／腰を折る／腰が砕ける／腰が重い／腰が高い／腰を上げる／腰を入れる／腰を落ち着ける／腰を据える

GHQ憲法からの脱却に いまでも腰がフラフラしている大人たち。選挙権を持つ18歳からの若者から背中をピシッとしなさいと、叱られますよ。